

ユーモアスピーチ船橋

2018 (H30) 年 1 月 11 日 発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味

141 回船橋ユーモアスピーチ

2018 年 1 月 11 日 (木)

3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「今年の抱負」

ロングスピーチ

「明治維新を考える」 中島 孝之さん

12 月 14 日の参加者：山田、西内、中富、松本、大塚、松永、中島、佐藤、稲葉、関岡、はらだま、山岸、辻内、原田、飯野、入江、工藤、植野、町田、長嶋 20 名

主催：NPOシニア大楽
ユーモアスピーチ共和国・船橋支部
支部長：長嶋秀治 043-261-5832
発行者：長嶋秀治
編集&事務局：町田雅和
267-0066 千葉市緑区あすみが丘
5-26-7 T/F 043-294-2911
mac555new@ybb.ne.jp
参加費 500 円 (入会金 1000 円)
開催日と場所
毎月第②木曜日 14:00~16:30
会場「ニッセイ・ライフプラザ船橋」
船橋市湊町 2-1-1 日生船橋ビル 1F

ロングスピーチ

「居酒屋で使える小ばなし」

町田 雅和さん

- 1、小ばなしの引き出しを増やすには？
 - ・ 笑いをキーワードに本を買う
 - ・ シニア大楽ニュースの川柳となぞかけを利用する
 - ・ お気に入りの笑い番組を録画する
 - ・ ギャグを紙に書き出し、自分の言葉に変更する
- 2、小ばなしの暗記法
 - ・ ながら暗記の勧め (歩きながら・・・電車の中で・・・)
- 3、小ばなしの切り出し方
 - ・ 話題に乗る 長寿 → 不老 (風呂) 長寿
 - ・ 話題を振る 歩きスマホ → バッキンガム宮殿
- 4、小ばなしの話し方
 - ・ 漫談形式 (クイズ形式)
 - ・ 会話形式 (人物の演じ分け形式)
- 5、実践 居酒屋で小ばなしを使う
 - ・ 飲み会が始まったら、早めに言う
 - ・ オーダーした品物が来たタイミングを逃さずに！ (ビール、エビ、ホッケ・・・)



ロングスピーチ

「落語のオチ」

原田 益次さん

私は毎回の 3 分スピーチで上手にオチがつけられず恥ずかしい思いをしています。そこで普段から親しんでいる落語には、どんな種類があって、どんな使われ方をしているかを調べてみました。

- 1、地口落ち (語呂合わせやしゃれで落とす)
「道灌」「歌の道、歌道に暗い」と「角が暗い」のシャレ、語呂合わせ
- 2、ぶっつけ落ち (相手の言葉を全く別の意味に取り違え、誤解しながら進行して、そのまま終わる)



- 「親子酒」 親父「バケモノみたいに顔が 7 つも 8 つも見える奴に、財産は渡せねえ」
 息子「こんなグルグル回る家はもらったってしょうがねえ」
- 3、間抜け落ち (ばかばかしい言い合いでオチとなるもの、常識では考えられないようなオチ)
 「粗忽長屋」「抱かれてるのは確かに俺だけど、抱いてる俺は、いったい誰だろう」
- 4、トタンおち (最後の一言。ピリッとした、意表を突いた一言で落とす)
 「寝床」「どこが悲しくて泣いたんだ、どこだ言ってみなさい」すると小僧
 「あそこです、旦那が語ったその床です、そこがあたしの寝床です」
- 5、トントン落ち (トントンと進んでいって、突然、最後に調子よくおとす)
 「五日六日」「さっきの人一っ、五日、六日の人一」「なにか (七日) 用か (八日)」「九日・十日」
- 6、考え落ち 聞いた瞬間はオチとはわからないがよく考えてみると「ああそうか」と理解できて、おかしい。
 「あたまやま」「もう生きててもしかたねえ、」いっそ死んでやろうっと、自分の頭の上の池に身を投げた。
- 7、逆さ落ち (登場人物 A が使っていた言葉を、反対に B が使って落とすもの。常識とは逆の結果で終わる)
 「初天神」 今日は何にも買わないという約束で、天神様に連れてきてもらった子供
 「こんなことなら父ちゃんなんか連れて来るんじゃないか」とぼやく
- 8、仕込み落ち (マクラや本題の途中でその言葉を使って聞き手に印象付けておいて最後におとす)
 「ぞろぞろ」仕込み「わらじが天井からぞろぞろ」 落ち「お客のひげがぞろぞろ」

以上、8 つのオチを取り上げてみました。お役に立ちますかどうか。

3 分間スピーチダイジェスト テーマ「一年を振り返って」

工藤文夫：「許された不倫」

今年も政界・芸能界も不倫だらけでしたが、見方によっては、「許される不倫」もあるようです。以前に勤務していた会社で所長の地位にあった人（男）と、その事務員（女）の方がいい関係になり、あっという間に噂が広がりました。普通は注意を受けるはずですが、今でも続いているようです。何故か？私なりに考えると、その男はどうみても「老け顔」で 40 代でも 60 すぎのじじいに見えます。相手の女性も、声をかけるには「え？」という方でした。そう考えると、私も含め今日ご出席の多くの方に、許される不倫の可能性がございます。

山岸哲男：「一年を振り返って」

自己流体操と発声訓練をほぼ毎日実行出来ました。テレビや新聞で健康のために良いと言われた体操を自分勝手に集めた物です。お蔭で今は脚を伸ばして膝を曲げずに手の指先が床に付くまでになりました。来年何とか掌をベッタリ床に付けたいものです。発声訓練の方は毎日、朝・昼・夜の食後に洗面台で鏡に向かって実行しています。この教室で習った「アエイウエオアオ」と口の筋肉と舌を動かす運動、腹式呼吸です。効果は徐々に現れてきています。次に落語の方ですが、原田さんが会長のサークルに参加して、ボランティア落語をしました。公民館、町会の集会所、特別養護老人ホ

ーム、デイサービス施設等に出かけた回数が、今年は24回一カ月に2回です。来年はボランティア落語の回数をもっと増やしたいと思っています。これまでお世話になった世間様への恩返しのつもりです。

植野晏生：「私の終活計画」

(1)まず、お墓の生前申し込みを済ませました。「あんたと一緒に墓に入りたくない」と妻に言われたのは今年の春。ところが今年の秋、築地本願寺が合同墓を開設しました。娘や孫が来やすいから築地なら一緒に墓でも良いよ、と女房が態度を変えたからです。(2)次に、予定寿命80歳までの六年間の時間つぶしの方法を考えました。宝くじ10億円当たらない場合の計画を立てたのです。合格率1%という試験にチャレンジしてみようと。文化歴史検定です。例題：「馬琴の随筆に、京都で目にした上流家庭の女性が道端でしていたのは何でしょうか」。正解は立シヨンです。課題は、立シヨンに出くわすには200冊以上の本を乱読しなければならないそうです。六年で合格は無理ですが、時間つぶしはできそうです。

飯野 望：「一年を振り返って」

今年流行った言葉を時そばに載せて楽しく報告しました。

インスタ映え、プレミアムフライデー、一線を越えない、ひふみん、ヒアリ、付度、私失敗しないので、藤井聡太、稀勢の里、うんこ漢字ドリル、このはげ一ちがうだろ～、35億円！



関岡直樹：「一年を振り返って」

傘寿祝いがこの一年のハイライトです。中でも高校のクラスで、年齢の節目（還暦、古希）に記念文集を出しており、傘寿にも出しましたのでそのさわりを報告します。内容は自由なのですが、私は人生の節目（学齢、社会人、セカンドライフ、死）ごとのスタートを振り返ることにしました。学齢では小学校を7校経験したこと。社会人は、日立製作所で国鉄を顧客とする営業部門が最初の仕事でしたので、新幹線の試験車両の設計会議に出席していた思い出。セカンドライフでは家裁の調停委員として、家庭内のゴタゴタを通して様々な人生を垣間見たこと。人生のゴールが近いものから、スタートという言葉を使ったのですが、死のスタートは書けないので、ここでは死の前を書くことにしました。私は70歳の時に肺がんにつかまり左肺の半分を切除しました。なにせ死亡率第1位の病気ですから死を意識せざるを得なかったのです。死についていくつか考えましたが、ポイントの一つは「死後の世界があると思うか、無いと思うか」です。私は「あると思う」ことにしました。そして「やっぱりあった！」と思う瞬間を楽しみにしています。無ければ「あれ！なかった」とは思えないですからね。

西内幸雄：「一年を振り返って」

今年も、健康元気で過ごせました。来年は古希です。12月2日に市の特定健診。結果は全く異常なし。癌検診（大腸癌、胃癌、前立腺癌、肺癌）、特定健診（血圧 129-78、中性脂肪 85、HDL 67、クレアチン 0.75、グルコース・血糖 90、γ-GT 9 等々）全て基準値内でクリアーでした。気を付けていることは就寝時間 目標22:00まで（遅くとも23:00までには一日の行動をストップです）。それと性格的特徴——晩寝ると頭が快晴になるタイプです。日々適度な

運動 — 原田式スロージョキング。夕食事には、酢を活用。次年度もガンバレル状態をキープしたいものです。

入江清之：「一年を振り返って」

私は今年も又ハプニング等もなく無為な1年を過ごしたが、心に残っているのは将棋界で大活躍した中学生3年生の藤井総太君が対局後のインタビュー等で見せた彼のボキャブラリーの豊富さであった。デビュー11連勝の時は「自分の実力からすると**望外**の結果です」、20連勝時には「これはもう**僥倖**としか言いようがありません」そして27連勝後に将棋の魅力を聴かれると「それは**醍醐味**です」と答えた。総太君があのだけない顔から想像できないような難しい言葉を使って自分の喜びを謙虚に表現出来ているのは、彼のクレバーさとIQの高さだと思う。それに比べ私の孫娘は総太君と同学年だが、未だにマゴマゴしているだけに総太君の爺さんが羨ましい。

町田雅和：「一年を振り返って」

今年は小学校でマジックを教える機会が増えたので、色々と新しい発見があった。熱中症対策なのか、みんなが水筒を持っている（ここは砂漠かと言いたくなった）、給食の後は歯磨きタイムがある、だから駅やレストランの男子トイレでも歯を磨いている若者がいるんだな、また学校内で実施している行事なのに先生はノータッチ！噂通り、先生は忙しい！

中島 孝之：「一年を振り返って」

今年を振り返ると何もしていない、強いて挙げればwowowに入ったことです。昨年の暮れにテニスの全豪オープンを見たくて入ったのですが、スポーツ何でも大好きな私にとっては夢の世界でした。この会でマイナーなスポーツとしてサッカー、テニス、ボクシングの事を話しましたが、世界最高峰のスポーツが特等席で見られるのです。サッカーのスペインリーグNBAのバスケット、テニスの全豪オープンは全試合一日中やってくれるのです。これを見ている自分が馬鹿になっていくのが分かります。日記を付けていますが簡単な字が書けなくて辞書を引く始末です。先日長嶋さんから1月のロングスピーチやらないかと言われ「明治維新を考える」で話すことになりました。この時代はその後の日本に大きな影響を与えた時代なので、しっかり話ができるように頑張ります。

原田公平：「一年を振り返って」

今年を振り返り一番楽しかったこと「意表をついたファッションショー」 世界一周・ピースボート航海の後半に、各地で買った民族服での「ファッションショー」が催され、出場する。パナマ帽子にマチュピチュで買った、インカの香りのするチェックのパンツ、マヤ文様の入ったポンチョを着て、舞台を一周し、最後にポンチョを脱ぐと、下にはガラパゴスの巨大なイグアナの顔のTシャツが現われ、「オレはガラパゴスのイグアナだ！」と叫ぶ。舞台の前列に陣取っていた子供たちが、大声をあげて大喜びした。

山田正國：「一年を振り返って」

今年一年の内前半は特に変わったことなし、以前から頸動脈狭窄で血液流が悪く脳外科で時々チェックを受けてたが、病状に変化がないかどうか、MRI検査受けたら半年以内に、頸動脈に不着しているクラップの



一部が、剥離して脳に流れ血栓を起すおそれがあるから、手術してはどうか、手術してくれる病院を紹介するから、相談してみてもと云われ、その病院を訪ね、オペ前の検査を受けたら、頸動脈の切開オペは全身麻酔だが、心臓も悪く、危険、今一度循環器内科の先生の検査を受けOKが出ればオペ可能とのことになり・・・スピーチの制限時間・・・オーバー 閉まらない一年の終り話になりました。

長嶋秀治：「一年を振り返って」

1年を振り返って健康で過ごせたことは良かったと思っています。3月にインフルエンザで2、3日寝込みましたが、それ以外は大過なく過ごしました。残念だったことは夏山に東北の鳥海山、月山を予定していましたが天候不良のため昨年につき中止を余儀なくされたことです。2度あることは3度ある、来年もダメかな。一方3度目の正直という言葉もある。どちらを信ずるか、来年に課題を持ち越してしまいました。



お知らせ

2月のユーモアスピーチの会は、「かくし芸大会」です、いつもと違う一面をご披露下さい。

予告：2月8日の船橋ユーモアスピーチの会

「スピーチの会」14時～ 中央公民館

「かくし芸大会」15時～ 中央公民館

追伸：「与太郎会」12時20分～ 中央公民館

☆スピーチダイジェスト送付先（1週間以内に） mac555new@ybb.ne.jp